

2021 年度事業活動報告書 (1)

1. 乗馬トレーニング事業活動の状況

(1) セラピー倶楽部の活動

① 倶楽部会員数の推移

会員区分	2021 年 4 月当初	2021 年度計画	2021 年度末	備 考
障がい者会員	1 6	1 8	1 9	高齢者を含む
子供会員	5	7	4	
一般会員	2	2	2	
小計(通常会員)	2 3	2 7	2 5	
チケット会員	1 2	1 3	1 4	
合計	3 5	4 0	3 9	

本年度の倶楽部会員数の目標が 4 名増の 27 名を掲げてスタートした結果、22 年 3 月現在 25 名で、目標達成には至らなかった。

② トレーニング実行体制の状況

「トレーニング指導体制の拡充する」の計画は、堤・菅沼インストラクターに加えて、堤の指導の下で福島がインストラクター業務の経験を重ねてきた。

③ コロナウィルス対応による北海道知事の緊急事態宣言が発せられ、5 月 17 日～31 日から延長され 6 月 20 日までトレーニング休止とした。このことに伴いセラピー倶楽部会費の減額が生じている。

(2) 施設管理の状況

「厩舎関係の大型改修整備後に残る事務所内の整備計画の検討を行う」とする件は、事務所の補強・整備を目論んでいたが、資金調達の見通しがたたず未了となっている。

(3) 所有馬の動向について

- ① 「現所有馬 7 頭の内、老齢化の進んだ馬小次郎」は、そらぷち終了後に、大西牧場譲渡し、新たに 6 才馬ジュニアを購入した。
- ② 調教不良により活用が困難だった馬あかねを放出し 19 才馬パールと無償交換した。
- ③ 更に、昨年度末に死去した武蔵の代替として、3 才クリオーージュ種馬を無償で 2022 年 10 月末まで借り受けている。
- ④ 高齢馬(22 才)のウィングは、視力低下もありトレーニングでの利用困難と判断し、2 月末ごろから活用していない。

この結果、現時点の飼養馬は、前年と同数の 8 頭になっている。

(4) 飼養管理について

- ① 春・秋の年 2 回、馬の定期健診と予防ワクチン接種は行った。
- ② 歯の研磨を必要と診断されたキララ・ミント・ポールの治療を行った。

2. 啓発普及事業活動状況

- (1) 無料体験乗馬会は、本年度行わなかった。一方でセラピー会員の募集はパンフやチラシの配布と口コミ等による会員拡大に努め、2名の会員増に留まった。
- (2) 情報誌「お便り」は、年3回以上を目標とした発行は、2回にとどまった。
- (3) Tシャツ、パーカー等の販売を実行してきた。

3. 地域交流事業活動

(1) そらぶちキッズキャンプの受託事業

本年度も滞在型キャンプ事業は、全面休止となるものの日帰りティキャンプとして実施され「馬2頭3日間貸与×7回」業務を受託することができた。また、新たに堤インストラクターの派遣要請は、諸般の事情から実行できなかった。

(2) 岩見沢視力障害者福祉協会の受託事業

本年度は、「本年度から再開の方向で調整中」の件は、実現できなかった。

4. 一般管理業務

(1) 雇用関係

職員の菅沼の他、パートタイマー中田真理子・幸田裕之の2名雇用を継続して来たが1月末で中田の退職により3月から中山真理に交代している。

(2) 利子補給金は、前受け金とし、毎月引き落とし取崩し充当している。

(3) ボランティア手当の新設

この件は、他の緊急的事情(乗用馬の購入等)やコロナ事情による財政事情から断念した。

(4) 借入金の活用は、放課後デイサービス事業開設資金に活用を計画したが年度内の発足はできなまった。

2021年度 事業活動収支決算書

1. 収支決算計算表

〔1〕 収入

科 目	21年度予算額	21年度決算額	差 引	備 考
1. 会費	611,000	527,000	-84,000	
①個人正会員	126,000	126,000	0	
②団体正会員	60,000	60,000	0	
③個人賛助会員	315,000	281,000	0	
④団体賛助会員	110,000	60,000	50,000	
2. 乗馬トレーニング業務	5,124,000	4,077,750	-1,046,250	
① A区分会員	3,960,000	2,911,250	-1,048,750	
② B区分会員	384,000	238,000	-146,000	
③ チケット会費	550,000	710,400	160,400	
④ 体験・ビジター等	230,000	218,100	-11,900	
⑤ 倶楽部業務等	0	0	0	
3. 啓発普及業務	200,000	295,560	95,560	
4. 地域交流業務	2,230,000	1,894,970	-335,030	
5. 寄付金	1,500,000	1,333,351	-166,649	
6. 助成業務	0	200,000	200,000	
7. その他	110	35,772	35,662	
①雑収入	100	35,699		
②受取利息	10	73		
収入計	9,665,110	8,364,403	-1,300,707	

〔2〕 支出

科 目	21年度予算額	21年度決算額	差 引	備 考
(1) 事業費				
1. 乗馬トレーニング業務	7,050,000	6,369,574	-680,426	
① 人件費	4,650,000	3,902,572	-747,428	
② 旅費交通費	250,000	207,700	-42,300	
③ 施設管理費	800,000	537,674	-262,326	馬購入費350千円を資産編入
④ 飼養管理費	1,300,000	1,667,777	367,777	
⑤ 倶楽部諸費	50,000	53,851	3,851	
2. 啓発普及費	150,000	199,600	49,600	
3. 地域交流業務	900,000	888,720	-11,280	
4. 助成業務	0	0	0	
事業費計	8,100,000	7,457,894	-642,106	
(2) 一般管理費				
1. 人件費	0	0	0	
2. 福利厚生費	43,000	27,006	-15,994	
3. 会議費	3,000	0	-3,000	
4. 旅費交通費	115,000	139,652	24,652	
5. 通信運搬費	270,000	258,741	-11,259	
6. 水道光熱費	260,000	310,650	50,650	
7. 雑費	66,000	42,979	-23,021	
8. 消耗品費	20,000	24,116	4,116	
9. 負担金及び損料	260,000	195,885	-64,115	
10. 租税公課	14,000	12,800	-1,200	
11. 未収金損失	0	0	0	
12. 減価償却費	500,000	648,197	148,197	
一般管理費計	1,551,000	1,660,026	109,026	
支出計	9,651,000	9,117,920	-533,080	
経常収支差額	14,110	-753,517	-767,627	
前期財産繰越額	2,994,301	2,994,301	0	
積立金流用額	0	278,810	278,810	積立金を一時流用する。
次年度財産繰越金	3,008,411	2,519,594	-488,817	
特別会計積立額	7,000,000	6,721,190	-278,810	積立金を一時流用する。